

佐賀県は生産年齢人口の減少といった人口問題に加え、新規学卒者の県外流出が多く、県内中小企業では人材確保が難しい状況が続いている。人材確保のために労働条件や職場環境を改善しようにも、県内中小企業はそのための経営体力が不足している状況があり、生産性の向上等による経営体力の向上は喫緊の課題となっている。

これらの課題解決には、近年急速に進展している AI・IoT 等の技術活用が有効であるが、県内中小企業では導入が進んでいない。その理由として、企業からは「どのように取り組んだらよいのかわからない」、「AI・IoT がわかる人材がいない」といった声が聞かれる。

このため、本事業では専門人材を活用し、AI・IoT等の技術を導入するにあたっての「現状分析」や「導入計画策定」の支援、導入後の社内人材育成支援といった、導入から活用・定着までの一連の過程を伴奏型で支援し、県内中小企業におけるAI・IoT技術の導入促進を図る。

なお、導入企業の情報は秘匿部分を除き公開し、県内企業へ広く知らせし更なる AI・IoT 技術の導入促進を図ることとする。

- ① AI・IoT 技術で培われる「現状分析」「導入計画の策定」「社内技術者の育成」等の知識と技術を持って、生産性向上と熟練技能の伝承に活用する。
- ② AI・IoT 技術を習得し「現状分析」「導入計画の策定」「社内人材の育成」に関する知識と技術を持った人材を育成する。
- ③ 令和 2 年度から企業支援を実施し、令和 3 年度～令和 5 年度で 6 社（年間 2 社）輩出し、今後の生産性向上と人材育成、さらに県内への「AI・IoT 技術」の取組みを普及させる。

類似の既存事業はなし。

キックオフセミナー → 企業訪問 → プレ診断 → 現状分析・計画策定導入支援

↑ ↓

啓蒙普及 ← 継続フォロー ← フォロー（人材育成）

